

# 今連盟だより

第12号

平成4年11月1日

発行 静岡県家庭婦人バレー・ボール連盟事務局 〒426-02 藤枝市時ヶ谷387-39 電 054-643-0791



第4回

## 全国家庭婦人バレー・ボールいそじ大会

静岡県予選大会

期日 平成4年8月30日  
会場 热海マリンホール  
参加チーム 11チーム

全国大会出場をめざして、今年もがんばりました。

沼津原クラブ 離井 静子  
白球を追う凜々しい姿は、青春時代にもどった女学生のよう、ときめいて、きらめいていました。

熱海マリンホールでの県予選大会では、全国大会出場をめざして、どのチームも頑張り、ついに静岡クラブが全国への切符を手にしました。島根県での活躍を期待しています。今年は一チームと親会は、百五十余名と会場が溢れんばかりのにぎやかさと若さで盛会の中に終わりました。

前夜のホテル西山での懇親会は、百五十余名と会場が溢れんばかりのにぎやかさと若さで盛会の中に終わました。

バレー・ボールに接することのできる健康に感謝し、また来年の再会のため頑張っていきます。

いそじ大会に参加して

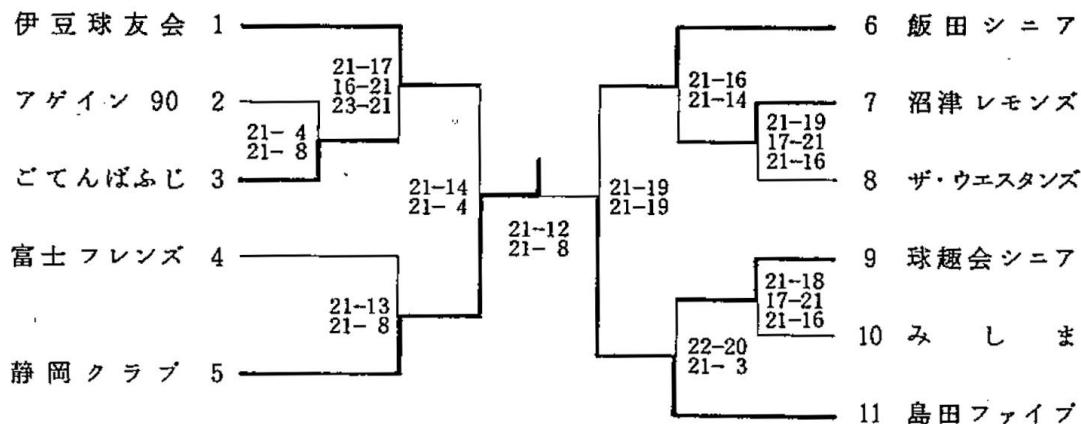
こてんばふじ 小倉 耀子  
燃えました。残暑厳しい熱海の夏の終わりに五十女の意地と情熱の火が。

「松江に行こう」が合言葉でしたが惜しくも二回戦で敗退しました。  
大会前の何ヶ月か、家族の理解と応援、いそじの予備群としてのまだ年若いバレー・ボールの仲間達の手助けもあり、無事本番の試合に参加出来たことは感謝の一言でした。

いそじとはいえ、あれだけ大勢の仲間が集い、前夜の懇親会から当日の試合に至るまで和気あいあい、ファイト満々で、「この人本当に五十?」と首をかしげたくなるような方達に何人も接し、「これは負けてはいられない、頑張らなくっちゃ」の気持ちにさせられて御殿場に帰りました。

たかがバレー・ボール、されどバレー・ボールです。又来年も仲間達と一緒に大きな炎の輪がつくれるよう頑張つてゆきたいと思います。

大会をお世話頂きました役員の皆さま、どうも御苦労さま。そして有難うございました。



第1位 静岡クラブ 第2位 島田ファイブ 第3位 伊豆球友会・飯田シニア



第23回

# 全国家庭婦人バレーボール大会

○期日 平成4年7月31日～8月2日  
○会場 東京体育館

予選大会を見事勝ち抜き、県代表となつた  
島田スポーツクラブ。

監督 山本かね代

結成当時からの念願だった全国  
大会への切符をようやく手にする  
ことができ、七月三十日から八月  
二日まで東京体育館へ行つてしま  
りました。

## 島田スポーツクラブ 第3位 B組

二年連続準優勝のジンクスを背  
負つての最終戦、試合開始のホイ  
ッスルと同時に感じた点数の重み、  
ストレートで勝つても最低42点、  
ジュースになつたら、フルセット  
ならと考えただけで、今まであま  
り感じたことのなかつた点数への  
不安にかられました。今回の大会  
はベンチ要員の充実もあり、スト  
レートで勝つことができました。グループ戦  
ではなんとか一勝できましたが、トーナメン  
ト戦では広島代表のチームとぶつかり、惜し  
くもB組三位に終わってしまいました。  
最後になりましたが、家族の協力と指導者  
の小椋さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

主将 名倉 知子

全国大会という一大イベントに参加するこ  
とができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

各県素晴らしいチームばかり、楽勝はなし  
と望んだ試合でしたが、まさにその通りでし  
た。若さでぶつかつた試合でした。

全国に、こんなにもたくさんバレーボール  
を愛し、楽しんでいるお母さん達がいる。そ  
して、いっしょに一生懸命のプレーをしたん  
だと思うととてもうれしくなり、これからも

頑張るぞという励みとなりました。  
経験浅い私達のためご指導下さいました連  
盟役員様を始め沢山の方々、ありがとうございました。  
そして家族の協力に心より感謝し、

声を大にして「ありがとうございます。これからもよろ  
しく！」といいたい。

この素晴らしい経験を生かし、ベテランの  
味を出せるよう、心身共に磨いていきたいと  
思います。ありがとうございました。  
提坂八恵子

伊藤 規子

感謝の気持でいっぱいです。友達、スタッ  
フ、家族、親、バレーボールをやることに  
感謝。ありがとうございました。

『全国大会に出場するまでは』とがんばっ  
てきました。でもこれからが「勝負」ですね。  
堀川 好枝

中西千穂子 好枝

全国大会に出場して、いろいろなことを学  
んだような気がする。チームワークというの  
は、なかなかむずかしいとつくづく思つた。

すばらしい開会式と閉会式。たいへん感激

しました。大会前は忙しい毎日でしたが、み  
んないい思い出になりました。試合は負けま  
せんがチーム一体となり頑張ったと思ひます。

村田 克美 池田 弘子  
生まれて初めてこんな大きな大会に参加で  
きて幸せでした。三泊四日と長く家をあける  
ことは心配でしたが、主人と子供達の協力も  
あり安心して行つてきました。ご苦労様でした。

かなわなかつた夢がおばさんになつて……。  
全国のママさん、とてもいい顔してた。私も  
もつともつとバレーして、いい顔になろう!!  
良い想い出がたくさんできた四日間でした。

木田 啓子

開会式が素敵でした。

家庭婦人として全国大会に参加するとい  
ふことは、まわりの人達の協力が思つていて大  
変感激しました。あと一步のところで優勝戦  
に望めなかつたのは残念ですが、練習の成果  
だと思います。これからも頑張ってバレーを  
続けていきたいと思います。

桜井 美江子

初めて大きな大会に出させていただき、大  
きに望めなかつたのは残念ですが、練習の成果  
だと思います。これからも頑張ってバレーを  
続けていきたいと思います。

三浦 彩子

産後、元の体に戻すため週三回のスポーツ  
クラブ通いしたものの…?!でしたが、良い思  
い出となりました。

花村 やよい

自分の練習不足と自信のなさに深く反省し  
ました。

中西千穂子

二十年近いバレー人生の中で大きな意義あ  
る節目を迎えることができました。これを新  
たなスタートにし、今後もよき選手、よき母  
親として歩んで行きたいと思います。

水谷 としげ

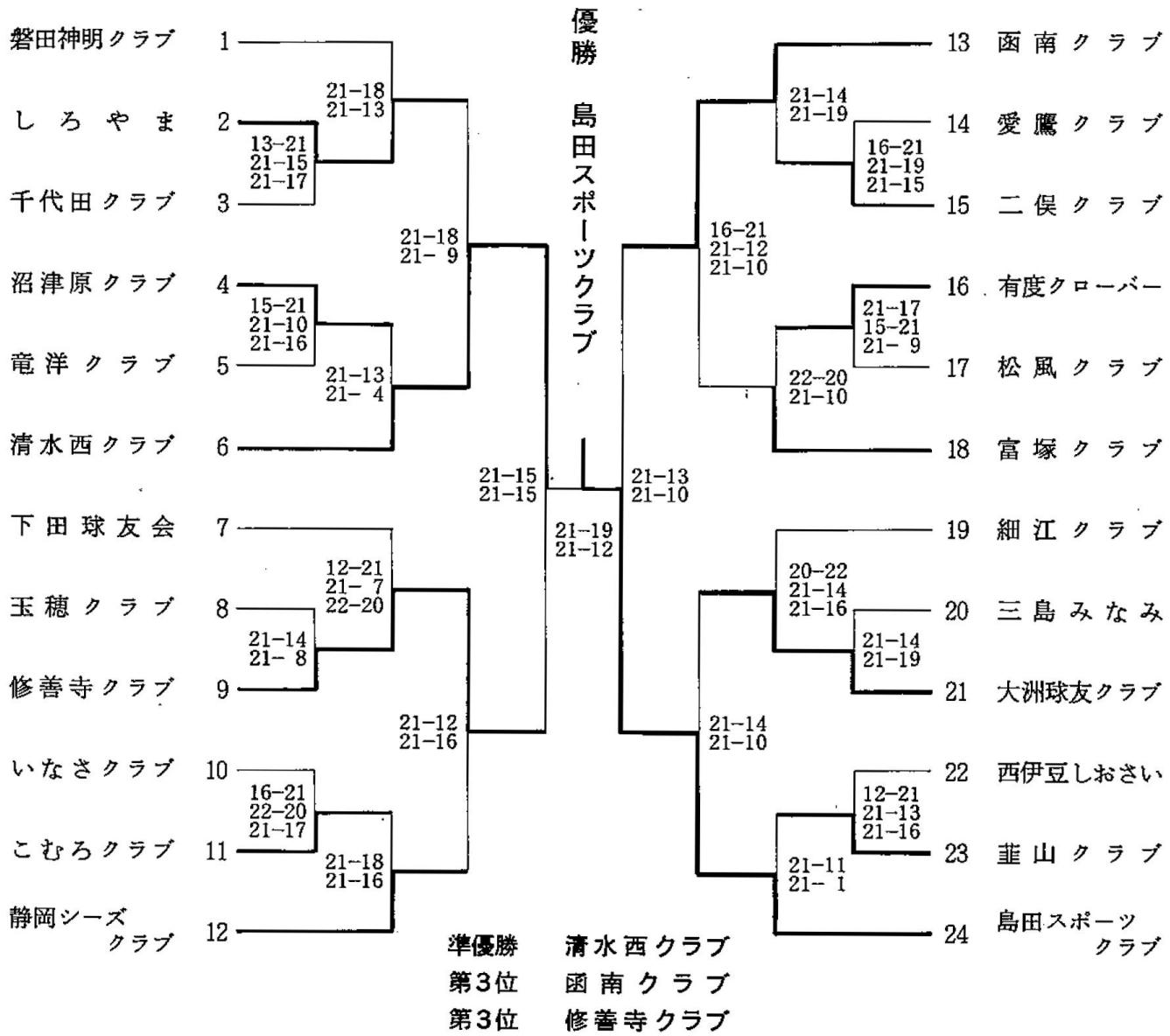
自分一人の力では絶対に参加できなかつた  
全国大会。ここまでひっぱつてきてくれたみ  
んなに感謝しながら、すばらしい経験をしま  
した。

素敵な体験どうもありがとうございました。  
学生時代に

# 第23回全国家庭婦人バレー ボール大会

## 静岡県予選大会成績結果

平成4年5月31日  
於 草薙体育館



勝ち残っているチームを見ると、チームがまとまっていて、みんなでカバーし、みんなで攻撃をして、自分のやるべきこと、守るべきことをつり入つて、レシーブをしていました。今後、私たちのチームも、もう練習をして、いつでも自分たちの力を出し切れる試合ができるようになります。全国大会へ出場したいと思いません。全国大会へ出場したいと思いません。

全国大会県予選に参加して、西部予選では一位という、これまでにない成績で県予選に臨んだのですが、気持ちかり空回りして何も良いところがなく、一戦目で負けてしまいました。西部予選の時に粘りもなく、あれよあれよというまに点を取られ、自分たちのバレーボールが出来ずに終わってしまいました。

県予選に参加して

磐田神明クラブ  
松下らん子

## 東海、プロツク

### 審判講習会に参加して

錦田クラブ 横山喜久枝

十月三日・四日、三重県桑名市に於いて開催された。講師は中口孝先生、受講生は各県四名、主催県八名。体育館は窓がないので冷や汗と暑さの汗をかいた。東海の講習会は何回となく受講させてもらっているので厳しさを覚悟していたのだが、いつもより隠やかな中で二日間が終了した。

中口先生は流れを大切にして細かい部分についての指導よりも、一つの疑問点を皆で考え、ルールブックに無い事が起きた時の処置の仕方等、意見を交換して結論をきめつけながら、逆に自分の持っている技量で吹く事が出来たような気がする。

でも、主審に立った時はたくさんの人の目が一人に集中するので、足はあるえた。やはり講習会で緊張をして自分を極限に持つて行き、台の上で困り恥をかいて初めて自分の笛になつて行くのではないだろうか?

審判のむずかしさ、奥の深さを教えて頂いた貴重な体験だった。



## 東海プロツク

### 指導者講習会に参加して

戸塚美代子

八月二十九日、三重県桑名市体育館に於いて東海家庭婦人バレー・ボール連盟の指導者講習会が開催されました。講師に日本バレーボール協会の豊田博先生、吉田昌子先生をお迎えして各県より参加の百五十名の受講生が、一言も聞きもらさないようにメモを取りながら熱心に、チームリーダーの構えや、フォーメーションについて受講しました。

講義の内容(リーダーとして考えること)

- ①到達可能な目標を立てる。
- ②けがや病気の予防の為に健康診断を六ヶ月に一度受ける。
- ③チームの一人一人に存在感を持たせる為に役割を与えて責任を持たせる。
- ④練習の効率を考えてスケジュールを立てる。

厳しい寒さの中でのバレー・ボール教室でしたが、熱心な先生方と大勢の参加者で体育館の中は熱氣であふれていました。

今回、私はいろいろな練習方法を勉強したいと思い参加させて頂きましたが、得るものが多くとても勉強になりました。

準備運動、整理体操をかねたストレッチ運動、バス、レシーブ等の要所要所のポイント練習、ゲーム形成でのレシーブ体形等とともに勉強になりました。

結合練習、複合練習等、沢山の練習方法を知る。

### ⑤環境を整える。

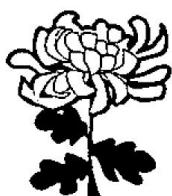
家庭の協力が得られるように自分も努力をする。

一生懸命打ち込む姿は、皆に感動を与える。

豊田先生の講義を受けながら、「明日から実行してみよう」と思うことが沢山あり、チームの全員がリーダーになったつもりでがん

ばれば、楽しくて健康的なチーム作りが出来ると思いました。

フォーメーションについても、すぐ役立つ内容でこれからチーム作りにとても勉強になりました。充実した一日で頭の中がバレーボールでいっぱいになり、幸せな気分で帰途に着きました。



## バレー・ボール教室に 参加して

清水西クラブ 吉田 醍美

遠藤先生はじめ千葉先生、その他の先生方の厳しい中にもユーモアを交じえたご指導はとても楽しく時間の経つのが早く感じました。

今回の教室で教えていただいたことをチームや地域に持ち帰り大いに利用させていただこうと思います。

とても有意義な一日を過ごすことができました。ありがとうございました。

# さわやか杯争奪

## 第16回静岡県家庭婦人バレー・ボール大会

4.9.6  
草薙体育館

東部50チーム  
中部28チーム  
西部21チーム

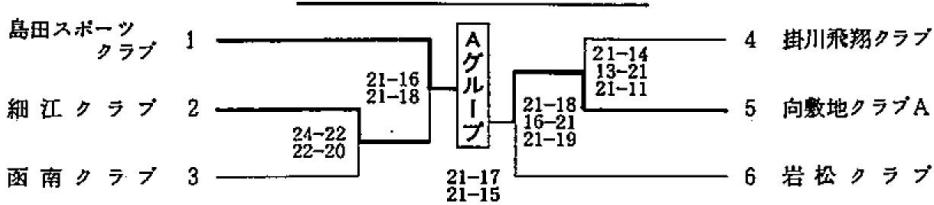
ませながら草薙体育館に向かいました。  
広い体育館のなか、高校生が奏でるプラス  
バンドの行進曲に乗って、キャプテンの持つ  
プラカードを先頭に入場行進し、整然と並ん  
て見あげる国旗掲揚は、身のひき締まる思い  
の素晴らしい開会式でした。

ファイト・ファイトの声とともに、ピーン  
とはりつめた空気の中で試合が始まりました  
が、選手の顔がこわ張り、足におもりを付け  
たみたいで、予想以上に厳しい戦いでした。  
この初体験は、香陵クラブにとって、飛躍  
につながる貴重なものだと確信しています。

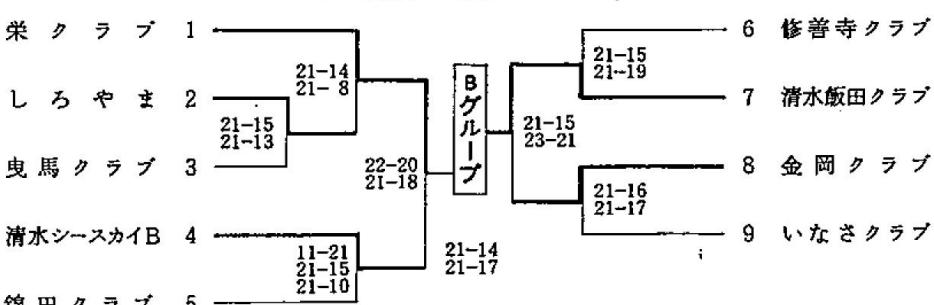
蛭海市子

熱球クラブ

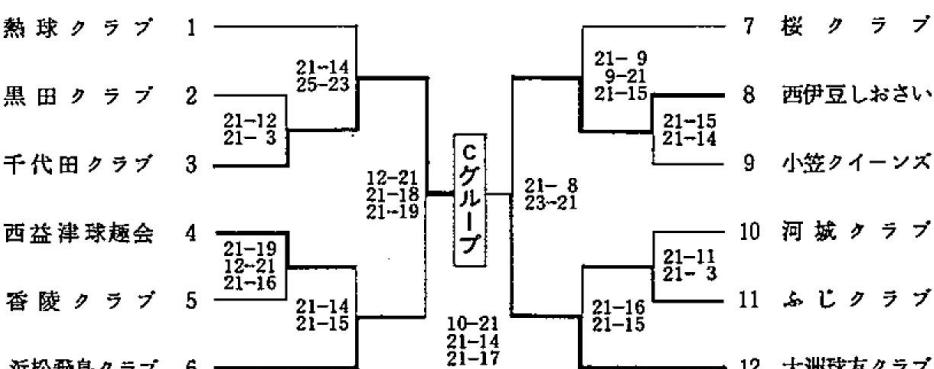
### 優勝 島田スポーツクラブ



### 優勝 清水飯田クラブ



### 優勝 千代田クラブ



初めて県大会に参加して

香陵クラブ 岩崎 真子  
「まず一勝」を目標に参加し

て、その一勝は、粘りぬくことで県大会出場につながるものとなりました。遠い昔、中体連の県大会出場権を手にして、早朝の電車に乗り込んだ生徒のように、心弾

### さわやか杯「特別賞」をいただきました

この度、さわやか杯特別賞をいたしました。好きなバレーに年を忘れ、続いているだけですのに、表彰をしていただきまして、ありがとうございました。コカ・コーラ様より、いたい年に年を忘れ、続けていたいと思います。

た記念ボールには今日の日付を入れ、この感激を一生忘れないように、大切にしまっておきたいと思っています。

近年、全国いそじ大会も催されており、私共（老？）バレーボークにも希望を持つて、バレーボールを生涯スポーツとしている環境になりました。嬉しい限りです。

これからも、健康に感謝し、身体の動くかぎりバレーボールを続けたいと思っております。

## 来春は成人式

理事長 中西 满子

平成五年度に創立二十年を迎えるのに当たり、

チークの皆さんに心よりお礼を申し上げます。  
来る平成五年三月二十八日は、記念式典を  
新しい節目として、更に三十年、四十年へと  
洋々と発展する連盟に育つべく皆さんと共に  
お祝いをし、誓いの場として行きたいと願つ  
ております。

本年度登録チーム各位には、記念誌掲載の広告集め、ピンクボロシャツ購入及びテレホンカードの販売と数々のご協力を願いし、目的に向かって気持を一つにしての連盟運営への大きなご助力に対し心よりお礼を申し上げます。

私ごとですが、二十年の歳月の中で大好きなバレーボールを通じて素晴らしい多くの友人ができました。心が通い合うことの大切さ、人を信じることの大切さ、自分を省みることの大切さ……本当に多くのことを学ばせて頂きました。そして、何よりもバレーボールに接することの幸運を与えてくれました家族に対しては感謝、感謝。本当に有難うの言葉しかありません。

本年のシニア大会は、二百人近い個人参加がありました。他の大会では、めったに見ることのできないペテランの味のあるタッチプレー、低い姿勢からの見事なオーバーパス、年を感じさせない力強いサーブ、どのプレーを見ても、若いプレイヤーの人たちにも大いにお手本となるプレーでした。ともかく、二十周年を前にして以前活躍されてしばらく姿を見なかつた人達が連盟に戻つてくれたことが本当に良かつたと思います。

生涯スポーツとして、バレーボールについて、ボーリ連盟として更に発展して行けることを期待しております。

終わりになりましたが、来春に成人式を迎えるまでに育てて下さいました県協会の諸先生、歴代理事長はじめ役員の方々、ご後

## チームの和で勝ち取った —— 県大会出場権 ——

静岡シーザーズクラブ 松浦 里子

「やつたあ！」「きやあー勝つたあ?!」と  
チームの仲間で抱き合って喜んだ。五月十七日、全国家庭婦人バレーボール大会中部地区予選大会の決勝戦進出を決めた時のことである。

チーム結成三年目、静岡シーザーズクラブと改名し、新たな氣持でスタートし始め、四月の真田杯に続いて第二戦目である。バレーボール大好き人間が十人集まり、監督、コーチ、会計係等々全員が一人一役の責任を持ちながらプレーする手作りのこじんまりしたチームである。

チームのモットーは“和を大切に楽しいバレーボール”である。三月よりこの大会に備え、週一回三時間の充実した練習を重ねてきた。ただ練習時間が昼間の為、練習試合がなかなかできず、試合にどの程度通用するのか不安であった。

ともかく、みんなで力を合わせ、声をかけ合い心を一つにし、ボールにぶつかる。そして練習の成果を出せればそれでよい。そんな結果はみんな硬くならず、のびのびプレーでき、普段の力が十分に、いや十二分に発揮でき、自分たちのプレーができた。そして、私が決勝戦では力の差を感じた。しかし、私は

たちのプレーはこれでよかつたのだとチームのみんなで確信し合つた。みんなで確信し合つた。またこれからも課題を持ち、一つ一つ解決していく練習を積み重ね、全国大会出場を目指して頑張りたい。そして、いつまでもチームのモットーである“和を大切に楽しいバレーボール”を“し続けたい！”

## 未登録婦人バレーボール大会

静岡南部イーグル

第五回県未登録婦人バレーボール大会の開催おめでとうございました。

未登録チームの大会ということで全く未知のチームと対戦する緊張感と期待が入り混じた氣持で大会に参加させていただきました。南部イーグルはメンバーの交替時期にきていて、バレーボールの中軸となるセッター、アタッカーチームと対戦する緊張感と期待が入り混じた氣持で大会に参加させていただきました。バレーボールができるか、競つたときどれだけ気持を集中することができるかを課題に試合に臨みました。そんな中で対大井川戦は南部イーグルにツキがあつたとのものの、三セット戦つたうちの二セットまでがジュースに次ぐバレーボールができるか、競つたときどれだけ気持を集中することができるかを課題に試合に臨みました。そんな中で対大井川戦は南部イーグルにツキがあつたとのものの、三セット戦つたうちの二セットまでがジュースに次ぐバレーボールができるか、競つたときどれだけ気持を集中することができるかを課題に試合に臨みました。そんな中で対大井川戦は南部イーグルにツキがあつたとのものの、三セット戦つたうちの二セットまでがジュースに次ぐ

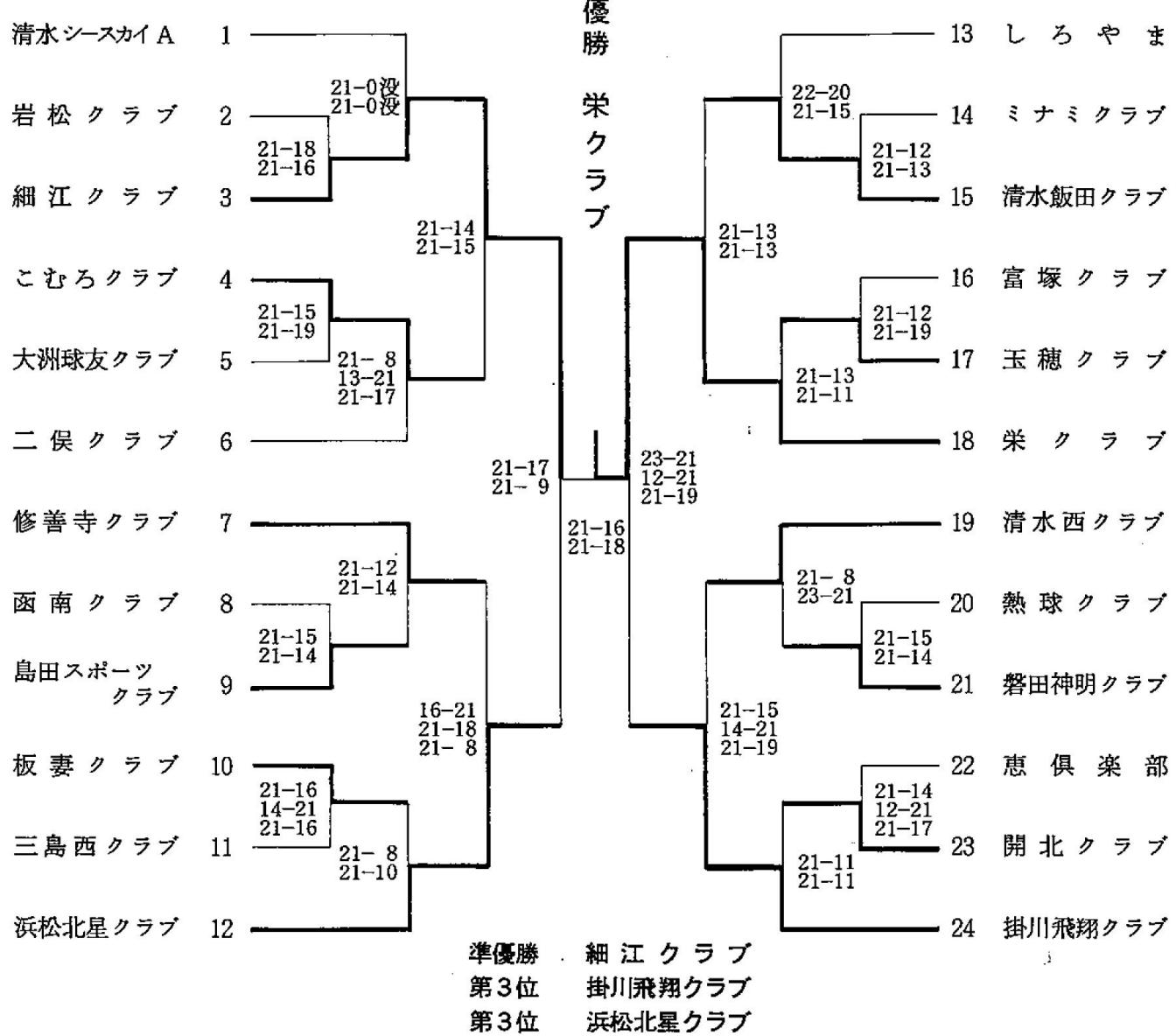
初めての参加で優勝でき、連盟役員の方に連盟役員の方々の御尽力に感謝すると共に、も県レベルに劣らない実力があると認めて頂け、今後の練習にも益々熱が入り、これから

静岡県家庭婦人バレーボール連盟の益々の御活躍をお祈り致します。



# 第18回 静岡県家庭婦人バレー選手権大会

平成4年10月25日  
於 県営草薙体育館



## チームの ふるさと紹介

西伊豆しおさい  
ここは風光明媚な里で知られる西伊豆町。壮大なる駿河湾と清らかな仁科川、天城の山領に囲まれた自然の豊富なところだ。水と緑と光とが暮らしに潤いとゆとりを与えてくれる。

その土地柄か“潮騒”的仲間達は実にあっけらかんとした者が多い。自分のお肉は棚に上げ、人の腹見てゲタゲタと笑う。練習後はなかなか解散になれず大声でしゃべりまくる。観光客相手の商売が多いが、接客の繊細な神経が彼女等のどこに潜んでいるのかと思わせるほど、おおらかで尚かつ大胆である。

又、母親と共に集まる子供達は高校生から園児まで幅広い。西伊豆町は生涯スポーツとして、老若男女問わずバレー、ボルが盛んに行われている。ママさん達が、その要因ともなっているのだろう。

この偉大な大自然が誇りと自信であると同様に、ひょうひょうとした仲間達が私の宝だ。

# 平成4年度 県大会成績

月日	大会名	1位	2位	3位
4/19	真田杯	Aグループ 掛川飛翔クラブ	栄クラブ	島田スポーツクラブ
		Bグループ 清水シースカイB	漣クラブ	竜洋クラブ
		Cグループ 静岡観山マミー	五和クラブ	浜北球友クラブ
5/31	全国大会県予選	島田スポーツクラブ	清水西クラブ	函南クラブ
6/21	東海大会県予選	清水シースカイA	清水西クラブ	掛川飛翔クラブ
8/30	いそじ大会県予選	静岡クラブ	島田ファイブ	伊豆球友会
9/6	さわやか 杯県大会	Aグループ 島田スポーツクラブ	向敷地クラブA	細江クラブ
		Bグループ 清水飯田クラブ	栄クラブ	金岡クラブ
		Cグループ 千代田クラブ	大洲球友クラブ	浜松飛鳥クラブ
10/25	県選手権大会	栄クラブ	細江クラブ	掛川飛翔クラブ
				浜松北星クラブ

## 第18回静岡県家庭婦人バレーボール選手権大会

### 【戦評】

一球を拾いまくり攻撃につなげるバレーボールの面白さを充分に見せてくれた好試合でした。

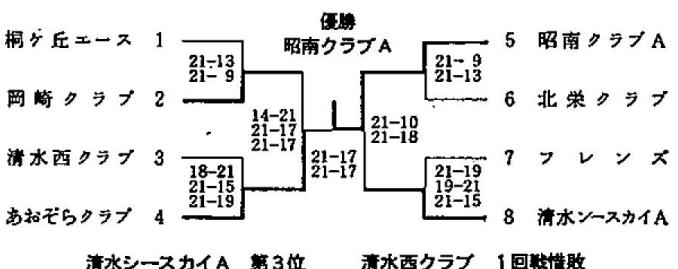
強いサーブをオーバーハンドで確実にレシーブする両チームの選手のプレー。基礎の身についた選手のレシーブ力には脱帽いたしました。

地区予選から県大会へと進んできたチームの多くは若い人が目立ちましたが、いざ試合となると、平均年齢が多いチームの巧みなプレーに苦敗してしまう。それがまた観戦する人達の目を楽しませてくれた大会でした。

## ●○●○第19回東海家庭婦人バレーボール大会○●○●

期日 平成4年11月1日

会場 愛知県岡崎市



清水シースカイA 第3位

清水西クラブ 1回戦惜敗

## 平成4年度 当連盟に対し厚いご支援を下さった共催・後援・協賛各社

- ・真田杯……㈱サッポロビール
- ・さわやか杯……㈱富士コカ・コーラ・ボトリング、㈱テレビ静岡
- ・全国家庭婦人バレーボール大会県予選……朝日新聞社、全国農協中央会、㈱積水化学工業
- ・県選手権大会……けんみんテレビ

ありがとうございました。

平成4年度 当連盟に対し厚いご支援を下さった共催・後援・協賛各社

・真田杯……㈱サッポロビール

・さわやか杯……㈱富士コカ・コーラ・ボトリング、㈱テレビ静岡

・全国家庭婦人バレーボール大会県予選……朝日新聞社、全国農協中央会、㈱積水化学工業

・県選手権大会……けんみんテレビ

ありがとうございました。

### 編集後記

